

白銀防災訓練 [東集会所]

(実施結果案)

1. 開催日時：平成 29 年 7 月 29 日 16:00-17:45
2. 開催場所：東集会所
3. 参加者：19 名（防災役員、各チーム員：主として 1 丁目・4 丁目の班長）
4. 机上訓練内容：（想定；東京湾北部地震による佐倉市における地震動の強さは震度 6 弱）
 - ① 防災事務局：
 - 1) 各班の被害状況調査及び各種情報収集、白銀地区被害状況の可視化
 - 2) 本部長指示により防災事務局長の指揮のもと自主防災組織各チームへの活動内容を連絡
 - ② 救助・救護チーム／初期消火チーム：
 - 1) 安否確認、被害状況の報告のない班（002 班）の情報収集
 - 2) 情報収集結果を防災事務局へ報告「様式—2—1、様式—2—2」
 - ③ 給食・給水チーム／防犯チーム：
 - 1) 電気・ガス・上下水道に関する情報収集（給水車、防災井戸情報含む）「様式—7」
 - 2) 得られた情報について住民へのアナウンス原稿作成及びアナウンス実施「様式—8」
 - ④ 初期消火チーム：
 - 1) 倒壊または大きく損傷した家屋の発火防止（所有者の了解のもと分電盤のブレーカオフ）を行う「様式—9」
 - ⑤ 避難誘導チーム：
 - 1) 避難場所及び避難所の状況把握を行い、対象者に伝達する。
 - ⑥ 救助・救護チーム：
 - 1) 白銀地区を周回して要支援者の被災状況の調査を行う。「様式—5」
 - ⑦ 全体：
 - 1) 東集会所屋外にて「消火器操作訓練」を実施

5. 今後の検討事項、参考情報等

- ・白銀地区地図に班の識別がわかるように図示しておく必要がある。（検討）
- ・安否確認表の提出確認用として全班名がわかるリストが必要である。（検討）
- ・被害状況把握のため被害種類の色分けや記号表示を決めると効率的に見える化できる。（検討）
- ・被害状況及び被害の程度により適宜チームの活動内容を変更する場合がある。（参考）

【訓練写真集】





白銀防災訓練〔西集会所〕

(実施結果案)

1. 開催日時：平成 29 年 8 月 6 日 13:30-15:45
2. 開催場所：西集会所
3. 参加者：25 名（防災役員、各チーム員：主として 2 丁目・3 丁目の班長）
4. 机上訓練内容：（想定；東京湾北部地震による佐倉市における地震動の強さは震度 6 弱）
 - ① 防災事務局：
 - 1) 各班の被害状況調査取りまとめ及び被害状況の可視化、関係機関との情報連絡
 - 2) 本部長指示により防災事務局長の指揮のもと自主防災組織各チームへの活動内容を指示
 - ② 救助・救護チーム／初期消火チーム：
 - 1) 安否確認及び被害状況の報告のない班（113、310、419 班）の情報収集
 - 2) 情報収集結果を防災事務局へ報告「様式—2—1、様式—2—2」
 - 3) 「要支援者」の被災状況の把握及び福祉避難所への避難可否調査「様式—5」
 - ③ 給食・給水チーム／防犯チーム：
 - 1) 電気・ガス・上下水道に関する情報収集（給水車、防災井戸情報含む）「様式—7」
 - 2) 得られた情報について住民へのアナウンス原稿作成及びアナウンス実施「様式—8」
 - ④ 初期消火チーム：
 - 1) 倒壊または大きく損傷した家屋の発火防止（所有者の了解のもと分電盤のブレーカオフ）を行う「様式—9」
 - ⑤ 避難誘導チーム：
 - 1) 避難場所及び避難所の状況把握を行い、対象者に伝達する。
 - ⑥ 全体：
 - 1) 東集会所屋外にて「消火器操作訓練」を実施

5. 今後の検討事項、参考情報等

- ・ 安否確認表については、「要支援者」の有無を含めた各班の表を事前に事務局から渡す。
- ・ 防犯チームによるアナウンスを拡声器等で周知する時は、手元に「防災ラジオ」を携帯し佐倉市等からの最新情報を同時に収集する。
- ・ 各チーム長不在の場合は本部長が代理のチーム長を指名する。
- ・ 被害の状況により各チームの業務内容の変更指示を本部長が行う場合がある。
- ・ 前年度の班長が安否確認を行う場合の方法について明確にする。
- ・ 現場確認等には白銀ニュータウン地図を携帯する。（準備は防災事務局）
- ・ 防災行動マニュアルの見直し⇒要支援者関係：本文と様式の相違あり
- ・ 基本的には本部長の指示で各チームは行動する。
- ・ 救助・救護チームが安否確認を行う場合、2 名 1 チームで行動する方法は適切である。

【訓練写真集】

